

# 月刊 さいとう健 けん

2008年 4月号 テーマ『王道と霸道』

～ 混迷する政治を切る視点として ～



第3弾!

参議院議員(自由民主党)  
山本一太

自由民主党  
衆議院千葉  
第七選挙区支部長  
さいとう健

# 生対談



次世代の政治家が描く、これからの政治のあり方とは?

俺たちにも言わせろ!

2008.5.25 SUN

会場: サ・クレストホテル柏 13:00~15:00

参加費: 500円

共催: 山本一太参議院議員事務所 日本創生会 他

詳しくは、さいとう健事務所まで ☎04-7157-6223

今の政治は

駄目じゃないか!!

※申し込みは裏面をご覧ください〔どなたでもご参加できます〕  
※参加費: 500円〔当日、会場でお支払いください〕

## さいとう健プロフィール

昭和 34年 6月 14日 東京生まれ (48歳)  
 昭和 58年 通商産業省入省  
 平成 4年 中小企業庁金融課  
 平成 11年 通商産業大臣秘書官  
 平成 15年 経済産業省電力基盤整備課長  
 平成 16年 埼玉県副知事  
 平成 18年 衆議院千葉七区補欠選挙にて公募により 221名の中から選ばれるも、955票差で惜敗  
 [趣味] 読書、子供と遊ぶこと、ハンドボール  
 [家族] 妻、一男一女、オス犬一匹  
 [好きな人物] 原 敬  
 [学歴他] 東京大学卒業、ハーバード大学修士  
 東京大学非常勤講師 (平成 14~15年)  
 [現在] 自由民主党幹事長補佐 東京財団研究員

## 王道と霸道 混迷する政治を切る視点として

中国では昔から、政治には、「王道と霸道」があると云われてきました。政治の「王道」とは、人民のためを目的として行われる政治、「霸道」とは、権力奪取が目的の権謀術数を言います。

もちろん、「霸道を戒め、王道を歩むように」という教えなのですが、果たして、今の日本の政治は、どうでしょうか。

まず、今、大議論になっている道路特定財源の問題。

私は、自民党の政治家ですが、これから10年間で59兆円を道路につぎ込むという政策には組みませ

ん。高齢化し、人口も減少してゆくこれからの10年、例えば、医者や病床の数も増やす必要があるでしょう。社会福祉施設も重要です。そういうときに、59兆円という巨額の税金を基本的に道路に使うとするのは、いい政策とは思いません。

さいとう健  
携帯サイト開設  
QRコード



※携帯用メールマガジンも開設しました。



さいとう健事務所では、活動のお手伝いをしているだけのボランティアを募集しています。ミニ集会の開催、ビラ配布作業、ポスター掲示などご協力が可能な方は、下記の連絡先までご連絡を下さい。お待ちしております。

討議資料

さいとう健 後援会事務所  
〒270-0137 千葉県流山市市野谷 665-40-103  
TEL: 04-7157-6223 FAX: 04-7157-6224  
E-mail: info@saito-ken.jp

一方で、民主党の言うように、暫定税率をすぐに廃止して税率を下げるという政策も適当ではありません。極端な話、六本木ヒルズに住んで、ベントンを乗り回しているような方々にまで、税をまける必要があるのでしょうか。バラ撒きではなく、もっと生きたお金の使い方を考えるべきです。例えば、エネルギー価格の高騰で本当に苦しんでいる方々を集中して支援するとか。あるいは、高齢者の方々にもっと温かい支援をするとか。

# 生対談『さいとう健×山本一太』

- ・日時:5月25日(日)PM1:00~PM3:00
- ・場所:ザ・クレストホテル柏(4Fクレストルーム)
- ・参加費500円 (どなたでもご自由に参加できます)



VS



参加申込用紙

お名前	(フリガナ)  (その他 名)
連絡先	ご住所 〒 _____
	お電話 _____

※参加人数を把握するために用紙の記入をご協力願います。記入後、お手数ですが事務所までFAXか郵送を頂きますようお願い申し上げます。何かご不明な点があれば、お気軽にご連絡下さい。なお、ご記入頂きました情報は、ご本人の同意なしに第三者には公開致しません。

**FAX. 04-7157-6224**



## 会場のご案内

**ザ・クレストホテル柏**  
(4F クレストルーム)  
千葉県柏市末広町14-1  
※柏駅西口より徒歩2分  
04-7146-1111(代表)

※ご不明な点がありましたら、さいとう健事務所までご連絡下さい。  
※駐車場は有料となります。電車でのご来場をおすすめします。



さいとう健人形をいただきました。  
(粘土でできています)

ついに、4月1日から、ガソリン税等の暫定税率が期限切れとなりましたが、まず、期限切れによる国民生活や地方財政の混乱回避を最優先に取り組むこと、そして、両党でよく協議して、いい修正案を作り上げること、それこそが、「政治の王道」だと思えます。民主党は、間違っても、混乱こそが政府を追い込むチャンスなどという「覇道の政治」を行ってはなりません。

次に、日銀人事。

ようやく総裁は決まりましたが、副総裁が一名欠員という異常な状態が続いております。

切さを欠くようなことがあれば、それは、政治が原因で経済を悪くしたということになります。そんなことは断じてあってはなりません。だから、日銀人事は党利党略から切り離して、淡々と審議をしなければならぬと思うのです。

そして、民主党に申し上げたい。政権をとるために政治を混乱させて、それを機に衆議院の解散総選挙に持ち込みたいとしても、政党内として、あるいは、政治家として、踏み越えてはならない一線があるのではないかと。日銀人事をそれに利用しようというのは、一線を越えた、まさに「覇道の政治」です。

反対するなら、代わりの案を出せ、代わりの案が出せないなら、反対するな。批判し、対案も出さず、あとは空席になっても知らないよという態度は、参議院で第一党の政党が取る態度ではありません。あまりに無責任です。

衆参でのねじれ現象は、これからも続きます。残念ながら、日本の政

界の混迷は続き、政策も停滞しがちになることが予想されます。そのようなときこそ、中国古来からの政治を見る視点、「王道と覇道」の視点が大切です。自民党の主張が「王道」なのか、民主党の主張が「王道」なのか。そういう視点を皆が持ちませんと、政治はどこまでも墮落してゆきます。

さいとう健は、常に「政治の王道」の観点から考え、政策を主張してゆく決意です。たとえそれが、自民党の主張と異なることがあっても、です。

平成20年4月

さいとう健

さいとう健 メールマガジン配信中! ※ホームページからご登録できます。詳しくは <http://www.saito-ken.jp> をご覧下さい。